



きゅうしょくだより

平成28年 8月31日 いたやと保育園



朝夕涼しくなってきましたが、日中はまだまだ気温が上がる日も多いです。
これから運動会に向けての活動も多くなります。
季節の変わり目で、夏の疲れが出てくる時期でもあるので、早めの就寝で
ゆっくり体を休めましょう。
朝ごはんもしっかり食べて、元気いっぱい登園してくださいね☆



9月 ~長月~

夜がようやく長くなる月の意味の「夜長月」から、長月といわれるようになりました。



お月見

お月見は「中秋の名月」の日(十五夜)に行われます。これは旧暦の8月15日です。

昔から日本人にとって月は感謝と祈りの対象になっていました。芋類の収穫を感謝し、秋の収穫を祝うため、それがお月見の行事になったといわれています。

今年の「中秋の名月」は9月15日です。

お月見の
お供えの秘密☆

◎月見団子

満月に見立てた白いお団子をお供えします。月を信仰の対象として、豊作の祈願と収穫の感謝をするので、収穫物であるお米を使って月に似せた団子を作ってお供えするようになったといわれています。



◎芋類



お月見は芋類の収穫を感謝する行事でもあるので、里芋やさつま芋をお供えにします。別名「芋名月」と言ったりもします。

◎すすき

米の豊作を祈願します。お月見の頃にはお米はまだとれないので、稲穂に似たすすきをお供えします。



お彼岸



彼岸には春彼岸と秋彼岸があり、春分の日・秋分の日を中日とし、各7日間ずつのことです。

◎春分の日…『自然をたたえ、
生物をいつくしむ日』

◎秋分の日…『祖先をうやまい、
亡くなった人々をしのぶ日』

仏教では、春分と秋分は、悟りの世界と私たちのいる世界がもっとも通じやすくなる時であると考えられ、先祖供養をするようになりました。

お彼岸のお供え物として作られる「ぼたもち」と「おはぎ」は同じものです。

これらは、彼岸の頃に咲く牡丹(春)と萩(秋)に由来するといわれています。

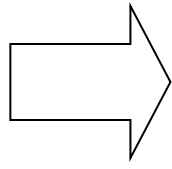
園でも21日のおやつで「おはぎ」が出ます。お楽しみに☆



◎8月の食育活動◎

【栽培】

・お米のイネがぐんぐん大きく成長しています☆



大きくなりました！！

【クッキング】



【はと組】

- ・玉ねぎの皮むき
- ・ピーマンの種・へた取り
- ・かぼちゃの種・わた取り

なすはやわらかくて、皮むきは難しかったけれど、頑張りました☆



ピーマンは小さな種がいっぱい入っているね！

【かもめ組】

- ・なすの皮むき・切る
- ・ピーマンを手で四角にちぎる

【たか組】

- ・人参の皮むき・切る
- ・玉ねぎを切る
- ・ルウを入れ味見をする



はと組・かもめ組・たか組合同で、夏野菜カレーを作りました。
 はと組さんは、とてもきれいに皮むき・種取りができました！
 かもめ組さんはナイフで・たか組さんは包丁で野菜を切ること初挑戦☆
 たか組さんは味見もしました♪
 おいしいカレーできあがりしました！！

お味のほうはいかがかな～♪

【とうもろこしの皮むき：はと・かもめ組】



とうもろこしの皮むきは、なかなか皮が取れず苦戦しているお友達もいましたが、力いっぱいひっぱり頑張りました！！
 とうもろこしは、おやつでおいしくいただきました♪